



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月13日

上場会社名 株式会社 御園座 上場取引所 名
 コード番号 9664 URL http://www.misonoza.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)長谷川栄胤
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理部長 (氏名)増井敏樹 (TEL) (052) 222-8202
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	434	△34.0	21	△58.4	23	△56.3	20	△38.2
28年3月期第3四半期	658	79.8	51	-	53	-	33	12.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	0.42	-
28年3月期第3四半期	0.68	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	4,601	4,290	93.2
28年3月期	4,608	4,266	92.6

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 4,290百万円 28年3月期 4,266百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	-	-	0.00	0.00
29年3月期	-	-	-	-	-
29年3月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	496	△33.3	5	△88.9	8	△85.1	7	△87.7	0.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	49,243,000株	28年3月期	49,243,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	45,164株	28年3月期	44,254株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	49,198,227株	28年3月期3Q	49,199,758株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済状況は、各種政策の効果と企業収益が改善されたことにより雇用・所得環境の回復がみられ、景気は緩やかな回復基調となっております。

しかしながら、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響により企業の業況判断には慎重さがみられ、又、個人消費におきましても依然として先行き不透明な状況が続いております。

レジャー業界においては旅行業界が徐々に回復が進んでいるのと比較すると、興行業界は未だ回復が進んでおらず依然厳しい環境が続いています。そのような中、当社は平成28年10月に恒例となりました金山の日本特殊陶業市民会館における歌舞伎「錦秋名古屋顔見世」を上演しました。また、中日劇場への各種公演の販売協力を行いました。

その結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高4億3千4百万円(前年同期比34.0%減)となりました。利益面では、営業利益2千1百万円(前年同期比58.4%減)、経常利益2千3百万円(前年同期比56.3%減)、四半期純利益2千万円(前年同期比38.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、45億4千7百万円となり、前事業年度末に比べ1千1百万円の減少となりました。固定資産の残高は、5千3百万円となり、前事業年度末に比べ3百万円の増加となりました。この主な要因は、投資有価証券が3百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は、46億1百万円となり、前事業年度末に比べ7百万円の減少となりました。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、1千1百万円となり、前事業年度末に比べ3千1百万円の減少となりました。この主な要因は、訴訟損失引当金が1千万円、預り金が9百万円、未払法人税等が3百万円減少したことによるものであります。固定負債の残高は、2億9千8百万円となり、前事業年度末に比べ0百万円の増加となりました。この結果、負債合計は、3億1千万円となり、前事業年度末に比べ3千1百万円の減少となりました。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、42億9千万円となり、前事業年度末に比べ2千3百万円の増加となりました。この主な要因は、利益剰余金が2千万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期累計期間において、四半期財務諸表への影響はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,523,977	4,522,923
売掛金	2,367	8,218
貯蔵品	594	637
その他	33,966	17,631
貸倒引当金	△1,937	△1,567
流動資産合計	4,558,968	4,547,845
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	387	329
土地	1,129	1,129
リース資産(純額)	361	-
有形固定資産合計	1,878	1,458
無形固定資産		
	91	85
投資その他の資産		
投資有価証券	38,878	42,536
その他	8,881	9,360
投資その他の資産合計	47,760	51,896
固定資産合計	49,730	53,440
資産合計	4,608,698	4,601,286
負債の部		
流動負債		
買掛金	58	-
未払法人税等	8,503	4,974
訴訟損失引当金	10,823	-
預り金	11,483	2,407
その他	12,399	4,237
流動負債合計	43,269	11,618
固定負債		
繰延税金負債	275,845	275,848
退職給付引当金	22,848	23,131
固定負債合計	298,694	298,979
負債合計	341,963	310,598

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,121,437	2,121,437
資本剰余金	1,987,121	1,987,121
利益剰余金	186,814	207,411
自己株式	△35,624	△35,971
株主資本合計	4,259,749	4,279,999
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,985	10,688
評価・換算差額等合計	6,985	10,688
純資産合計	4,266,735	4,290,687
負債純資産合計	4,608,698	4,601,286

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	658,637	434,438
売上原価	528,891	332,774
売上総利益	129,746	101,663
販売費及び一般管理費	78,617	80,406
営業利益	51,128	21,257
営業外収益		
受取利息	795	428
受取配当金	1,312	1,296
その他	444	439
営業外収益合計	2,552	2,165
営業外費用		
支払利息	56	3
その他	18	2
営業外費用合計	75	5
経常利益	53,605	23,416
特別損失		
投資有価証券評価損	451	48
訴訟損失引当金繰入額	20,928	-
その他	1,663	-
特別損失合計	23,043	48
税引前四半期純利益	30,562	23,368
法人税、住民税及び事業税	4,640	2,771
法人税等調整額	△7,419	-
法人税等合計	△2,778	2,771
四半期純利益	33,341	20,597

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。